

成人病の予防



▲1歳6か月児健康診査



バランスのとれた
食事が大切
食生活改善推進員
柿原外茂子さん(肥前町)

約7年前に岡山県から転入してきて、高萩ではたくさんつけものを食べているな、と感じました。

うちでは、朝食はパンと牛乳、副菜と決めています、バランスのとれた食事が一番大切なことですね。

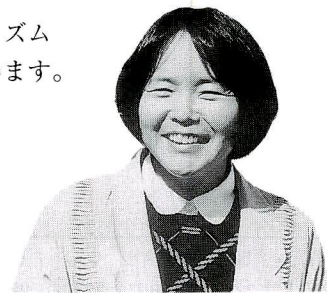
週に1、2回、市民体育館で、リズム体操や中国の花架拳体操を習っています。

まごころのこもった
手づくり料理で！

市 報

たかはぎ

4月号 '89 No.350
平成元年4月5日発行



自家製の野菜を
たくさん食べています
生活改善グループ
長久保昭子さん(赤浜)

一年に一度、定期健康診査として人間ドックに入っています。
食事はできるだけ、野菜をたくさん食べるようにしています。ほとんどが自家製の野菜ですね。
二、三年前から健康のために、楽しみながらジョギングをしています。

市民憲章

一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
一、きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
一、礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
一、元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
一、思いやりのある、あたいたかいまちをつくりましょう

主なもくじ

表紙～5…(特集)成人病の予防

6～11…夢と希望に満ちた県北の拠点
都市に(平成元年度施政方針
と予算)

14……高萩の動物④
20～21…お知らせコーナー
22……この道、この夢

食事、運動、休養など

日常生活が

成人病との別れ道



▲石滝公民館で行われた石滝老人クラブの健康教室

「健康は最大の宝」といわれながら、病気になるのはじめて「健康」のありがたさを知る人も多いのではないだろうか。

高萩市では、平成元年度に健康の増進、病気の予防、リハビリテーションなどを含めた健康づくりの拠点として、保健センターを建設することが、三月の定例市議会で決まりました。

そこで、今月号では、市民のみなさんとともに、「健康」とくに、成人病の予防について一緒に考えてみたいと思います。

注意

予防できる成人病

成人病は、中年以降に発病することの多い、動脈硬化や高血圧、心臓病、脳卒中、高脂血症、がん、糖尿病などの総称で、おそれ早かれ年齢が加わるとともに、だれでもがかかるといわれています。

全国の三大成人病といわれるが、心臓病、脳卒中による死亡は、二ページの図一のとおり、六二・三%を占めています。

病気にかかりやすい遺伝的な体質もありますが、若いときからの食習慣や運動習慣などの日常生活のあり方が、病気になるかならないかの別れ道になります。

人生八〇年時代といわれる今日、成人病を予防する生活習慣は、だれにも欠かせない重さをもつようになってきたといえます。

全国

3大成人病（がん、心臓病、脳卒中）による死亡が全死亡の62.3%

全死亡の中の3大成人病の占める割合（死亡者数、死亡割合）

(図1)



〔資料〕厚生省「人口動態統計」 昭和62年

市内の特徴

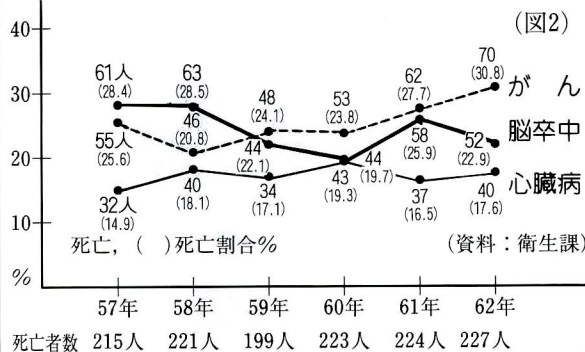
脳卒中が

第二位

そこで、衛生課で同じように市内の三大成人病の過去六年間の死亡の推移を調べてみました。(図二) 市内の特徴は、脳卒中が第二位となり、比較的高い割合を示しています。

市内の3大成人病、過去6年間の死亡の推移

(図2)



町名別

三大成人病

調べ

しかし、この病気は、日ごろの注意と予防によって防ぐことができるのです。

血行障害で、脳出血や脳梗塞、くも膜下出血などがあり、重症のときは、そのまま死亡したり、体が不自由になってしまうこともあります。

さらにもう少し、その内容を詳しくみるために、市内の町名別に人口、六十五歳以上のお年寄り人口、ねたきりのお年寄り人口、過去五年間の三大成人病の死亡を三ページ、図三にまとめてみました。



▲1歳児健康診査

町名別3大成人病調べ

(図3)

	人 口	65歳以上のお年寄り	ねたきりのお年寄り	が ん	脳卒中	心臓病
本 町	1,530人	205人	2人	9人	16人	10人
春日町	656	130	1	7	14	5
大和町	971	173	3	13	11	10
東本町	1,207	149	4	11	7	4
高浜町	3,665	292	4	28	17	9
有明町	2,068	271	3	17	17	9
肥前町	615	50	2	6	1	1
高 萩	3,052	326	4	21	18	14
安良川	3,954	422	10	35	18	30
石 滝	1,263	90	2	7	10	7
島 名	5,055	438	12	31	24	22
秋 山	2,628	428	7	19	27	19
上手綱 (望海含む)	3,002	426	13	33	35	20
下手綱	2,504	253	5	4	14	17
高 戸	1,186	146	3	13	10	5
赤 浜	702	93	3	6	2	5
若 栗	87	19	0	1	1	1
上君田	423	81	2	4	3	1
下君田	252	48	2	3	1	0
中戸川	249	45	1	1	6	0
大 能	176	38	0	3	1	3
横 川	199	57	0	6	5	2
福 平	33	9	0	1	0	0
計	35,477	4,189	83	279	258	194
	昭和63年4月1日現在 住民基本台帳人口		昭和63年	昭和58年～昭和62年 の5年間の死者数		

(ただし、脳卒中は住所不明3人あり。) (資料：市民課、衛生課)

バランスのよい食事は健康の源泉

成人病は、一名「食源病」ともいわれるほど、食事と深く関係しています。栄養が偏ると糖尿病(糖代謝異常)、高脂血症(脂質代謝異常)、高血圧(塩分過剰)などが発生しやすくなります。



二ツがポイント



(四ページに続く)

6つの基礎食品					
①毎日、6つの食品群の食品をバランスよく食べる。					
②系統の違う食品を1日30種類を目標に。					
③欠食をせず1日3食、ゆとり食べて腹8分目。					
1群 	2群 	3群 	4群 	5群 	6群

ではどうすれば、脳卒中などの成人病を防ぐことができるのか。その予防について、高萩保健所の堀所長を訪ねてみました。

○減塩食

食生活(栄養)

予防と呼びます。(上のイラスト)

食生活と運動、休養の正しい取り方がポイント——これを第一次予防と呼んでいます。



高萩保健所所長
堀 剛治郎 さん

あなたにもできる成人病予防

●成人病予防は、大きく二つに分けられる●

一次予防



★あなたの役割
正しい知識を身につけて好ましい健康習慣を実行する。

二次予防



★あなたの役割
定期的に検査する。成人病の初期症状をチェックして早期に治療をつける。

市民ぐるみで減塩食を

厚生省では、食塩の摂取量を一日成人で10g以内という指導をしています。

ここに、昭和六十一年十一月の塩分調査結果がありますが、

全国平均

十二・一g

関東Ⅱ(茨城・栃木・群馬・山

梨・長野県) 十三・三g

茨城県

十二・三g

という結果がでています。

塩分の取り過ぎは、成人病などさまざまな病気の元ともいわれ、市民ぐるみで減塩食を徹底すれば、かなりの効果が期待できます。

○バランスのとれた食事を腹八分

食生活についても、左のイラストのとおり、六つの基礎食品のな

から栄養のバランスが片寄らないように、一日三十種類の食品を取る事が大切です。

この二つのことを守るために、

まごころのこもった手づくりの料理がとても重要となります。

できあいの市販のものには、添加物が入っていたり塩分が多いためです。

運 動

昔は、家事にしても、通勤・通学にしても、電気製品や交通手段が発達していなかったため、日常生活のなかで、十分体を使って暮らしていました。

ところが、便利になればなるほど、ほとんどの人が運動不足に陥っています。

また、糖尿病なども運動不足によるもので、運動によってある程度予防できます。

健康とは、病気になる内臓的な疾患だけでなく、精神的なストレスをためないことが大切です。

知らず知らず体バランスを失ってしまっているのです。

休 養

休養の取り方には、これといった基準がないため、むずかしい面もありますが、週休二日制の導入やストレスの解消など、体の健康のためには、とても大切な部分です。

働き過ぎないように、自分の健康は自分自身で守る以外にありません。

集団検診などの 第2次予防



「自分のからだは自分で守るしかない」といわれる健康、とくに、成人病の早期発見、早期治療のためにも、もっと市民のみなさんにも積極的に集団検診などを受けて欲しいですね」と市の保健婦。

一般健康診査

(四十歳以上)の

受診状況と結果

再び、衛生課で市内の一般健康診査の過去五年間の受診状況を調べたところ、四ページの図四のとおり、受診率も昭和六十二年で、四二・七％と低くなっています。

まだまだ、病気の予防——健康について真剣に考えているかたが少ないからでしょうか？

また、一般健康診査を受診した三、七三八人のうち、異常なしの結果が出た人は、一、三五四人、

三六・二％と低くなっており、ごろからの健康管理の大切さを示しているといえます。(図五)

健康診査

と相談

市では、平成元年度の健康診査や相談などを、図七の日程で実施します。

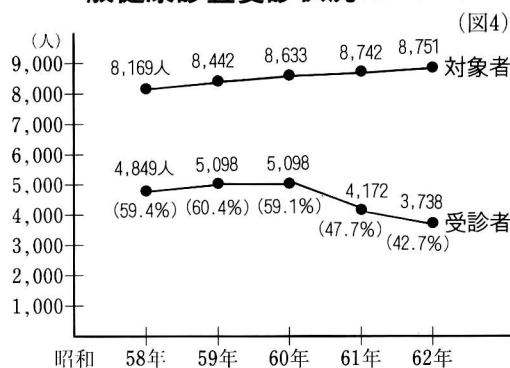
これらの機会を利用して、もっともっと積極的に健康診査や相談を進んで受けて欲しいものです。

現在実施している健康相談や健康教育、食生活の改善、予防接種、乳幼児健康診査、成人病等の各種健康診査等の保健活動の拠点となる「保健センター」を平成元年中に、中央公民館前に建設することになりました。

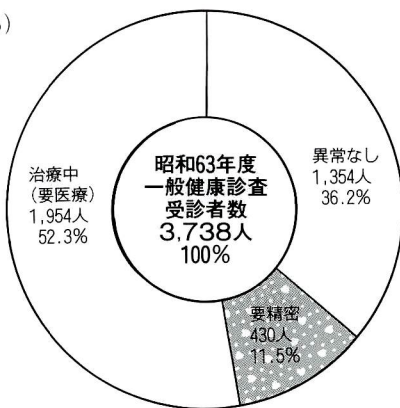
いまままでみてきたとおり、第一次予防(栄養、運動、休養)や第二次予防(一般健康診査等)、あたかみのある家庭の延長ともいえる、健康づくりの拠点——保健センターを市民ぐるみで活用して、自分の健康を考えていくことが大切なことです。

そのことが、健康で明るく、豊かな住みよいまちづくりの第一歩になるのではないのでしょうか。

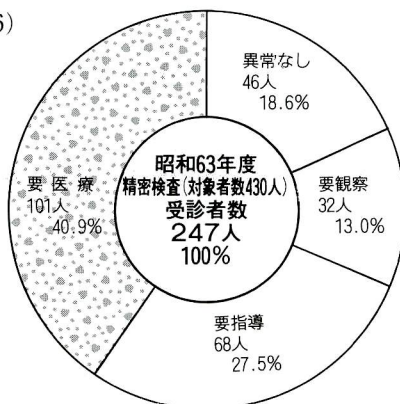
一般健康診査受診状況(40歳以上)



(図5)



(図6)



平成元年度の 主な健康診査と相談日程

(図7)

結核・肺がん一般健康診査

対象者	7月	8月
※結核健診 15歳以上の住民 事業所、学校、保健所、病院等で受けたかたは除く。	24日 行人塚集会所 下手綱	1日 下君田・若栗・仙道坂 2日 上君田・大能 3日 中戸川・和野
	25日 北組 上手綱	4日 肥前町・高浜住宅 7日 高萩保健所 8日 勤労青少年ホーム
※一般健診 40歳以上の住民 事業所等で受けたかたは除く。	26日 千代田 関口	9日 有明町集会所 10日 花貫・石滝市営・石滝 11日 秋山・秋山中・坂東塚
	27日 赤浜田園 高戸 小島団地	24日 島名多目的・山手 25日 駒木原集会所 28日 秋山小学校体育館
※肺がん検診 結核健診写真を用い、肺がんの検診の読影も同時に行っております。	28日 大金田 横川 横川	29日 市民センター 31日 高萩文化会館

65歳以上の一般健康診査

対象者	8月	9月
一般65歳以上の人 (4月1日現在)		19日 島名・秋山・高萩・高戸・赤浜・下手綱・上手綱・望海・福平 22日
		26日 本町・春日町・大和町・東本町・有明町・肥前町・高浜町・安良川・石滝 29日
○病・医院で受けます。		8日 上君田・下君田 28日 大能・中戸川・田代 29日 横川
旧高岡地区 ○医師とともに出席します。	29日 若栗	

子宮がん集団検診

対象者	6月
一般 満30歳以上	1日～2日 文化会館 5日～9日 文化会館 15日 文化会館
受付期間	5月8日～12日
病・医院で受けられる検診もあります。	

乳がん施設検診

病・医院で受けられる検診 随時、衛生課で受け付けています。

健康相談

毎週月曜日 会場：市民センター 受付時間 午後1時～3時 ※8月14日、祝日は除きます。
--

胃集団検診

対象者	7月
満30歳以上の住民	受付：6月12日～17日 3日～8日 市役所 10日～15日 市役所 ※17日 18日～19日 秋山小学校
※受付時間	午前6時～7時30分 但し、7月17日は午前7時～8時30分

肺がん(たん)検診

対象者	月日
40歳以上の住民 喫煙年数20年 1日20本以上の人 ※自覚症状のある人	受付期間：1月22日～26日 検診説明会(文化会館) 2月16日 検体受付：2月19日～21日

※詳しくは、衛生課へ

☎23-2111内線 363, 364

みなさんの声

衛生委員を設置して

健康づくりの中心に

高萩市医師会会長
樋渡 喜一さん

医師会では、乳幼児からお年寄りまで、予防接種や健康教育、検診業務などに協力していますが、これも、予防、とくに健康の推進に力を注いでいるからです。

自分の健康は自分で守るという自覚をもって、一般健康診査などをもっと積極的に受けて、予防に努めて欲しいですね。

健康で暮らし、健やかに老いるということとは、だれもが望んでいることです。あまり、人を頼りにして生活していると、お年寄りはお年寄り、ねたきりになってしまいますからね。

頭を使ったり、体を動かししたりして、健康を維持することが大切です。

成人病の下地は、子どもの時から

このため、子どもの健康を中心に考えて、予防、健康づくりを推進していましたが、三年前から市民健康まつりとして、市民の意識を高めるよう努力しています。

片寄った食事をやめ、これから

は各地区に衛生委員さんを置く

などして、健康づくりの中心的

役割りを果たして欲しいと私は思

いますね。

助け合いの心で

家庭の和を大切に

高萩地区農業改良普及所
生活改良普及員
西野 昭子さん

農業改良普及所では、農業生産活動をスムーズにして、生産拡大を図るため、農家の生活改善に取り組んでいます。

農家の昔からのよい生活を伝え、悪いところを改めていくということが大きな目的です。

また、自分が学んだことを家庭や地域に役立て、農村社会の隣近所の助け合いの心をとても大切に

しています。

健康については、主食のお米と

新鮮な多種類の野菜、そして牛乳

など、バランスのよい食生活など

を十二のグループのみなさんと一

緒に勉強しています。

日本型の食生活がよいといわれ

ていますが、昔からの農家の食生

活がそのものです。

それと働き過ぎないこと、農作

業や日常生活の中で家族の役割分

担を決めて、途中で休けいをとつ

たりすることが必要です。とくに

家庭の和、同居の親と若い人との

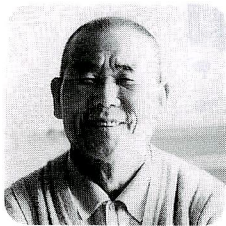
つながり、精神的なストレスをた

めないなどのことを大事にしてい

ます。

これからの高齢化社会の中では、農家はとくに、二世帯、三世帯家族が多いので、家庭内でも介護する心構え、介護してもらおう心構えなど、今から十分考えておくことも必要ですね。

ご飯は腹八分

渡辺 栄八さん
(赤 浜)

私は、糖尿と高血圧の持病がありますが、農作業など若い人と同じように、元気で働いています。

ごはんは腹八分、お酒も適当に楽しんでいきます。

毎週土曜日に、みんなで茶飲み話しをしながら、ゲートボールをやるのがなにより楽しみですね。

一歳児健康診査で

岡田 京子さん
一希くん
(本 町)

好ききらいがありません

食事は、大人と同じものを食べさせています。

塩分には、あまり気をつかっていませんが、みそ汁は上ずみのところだけあげています。

あまり好ききらいはなく、豆腐、納豆、玉子などを好んで食べています。甘いものも好きですが、いまのところ虫歯はないようです。

一歳児健康診査での指導

○食事はうす味にして、だからだら食べさせない

○甘いものを与えたときは、むし菌にならない予防を(食後の歯みがき)

○おやつは、時間、量を決めて

マタニティスクールで

安心して出産をむかえるためのマタニティスクールで、三人のかたにお話しを聞いてみました。

参加した動機を

みなさんは、はじ

めての出産で親と

同居していないの

で不安があったこ

とと、時間があつ

たからと話してい

ました。



高橋 由枝さん(高浜町) 写真左

糖分は、脂肪に変わるので、甘いものはとり過ぎないようにと注意されましたが、疲れたときは甘いものが欲しくなり、つい食べてしまいますね。

川波 誉代さん(高萩) 写真中
病気になるても薬が飲めないのが氣をつけています。

テレビで、赤ちゃんの生まれてからの育て方などの番組をやっているの、できるだけ見るようにしています。

村上 宏子さん(安良川) 写真右
呼吸法や妊婦体操などを教わったので、たまに思い出してやっています。

栄養のバランスが大切で、とくに良質のタンパク質をたくさんとるとよいそうです。

二十一世紀につなぐ

夢と希望に満ちた

県北の拠点都市に

(平成元年度
施政方針と予算)

平成元年度の市政の進め方や予算などを決める第一回市議会定例会が三月九日(木)から二十日(月)までの十二日間の会期で開かれました。
開会初日の施政方針で、鈴木市長は、私たちの郷土高萩市を二十一世紀につながる夢と希望に満ちた県北の拠点都市にするため、高萩市新総合計画基本構想にもられた、さまざまな政策課題に取り組む姿勢を明らかにしました。

今回は、平成元年度の施政方針と予算の概要について紹介します。

精神的な豊かさを求める傾向

近年のわが国の社会経済環境は高度成長から安定成長、さらに成熟社会へと移行する中で、急速な人口の高齢化や国際化、高度情報化など、大きな変化を遂げつつあります。

一方、国民の価値観も多様化し「もの」から「心」へと、精神的な豊かさを求める傾向が一段と高まっています。

高萩のリゾート元年

昨年は、常磐自動車道が開通し、予想以上の交通量とともに、本市にさまざまな影響をもたらしましたが、特に、新しいリゾート地としての期待が急速に高まってきました。

私は、この機会をとらえ、本年を高萩のリゾート元年と位置付け、首都圏のリゾート都市として発展させていきたいと考えています。

また、本年は市制施行三十五周年にあたります。

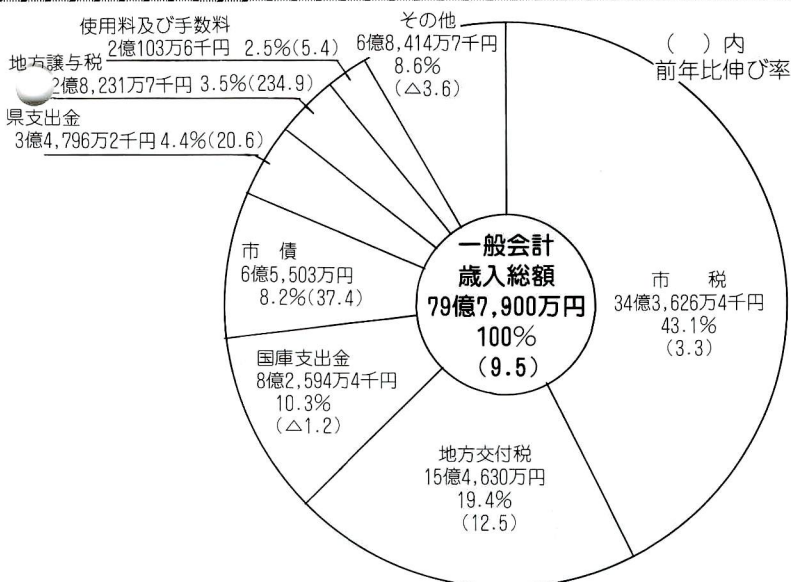
昭和四十年代前半のエネルギー革命による地域の衰退現象から立ち直るため、市をあげて続けられた努力が二十年を経て結実し、新しい時代に向けて力強く前進する新生元年ともいうべき意義深い年でもあります。

リゾート整備法の地域指定に期待

こうした背景の中で、すでに指定を受け進めているC.C.Z.(コ

会計別の予算額

会 計 別		予 算 額	構成比 (%)	伸び率 (%)
一 般 会 計		79億7,900万円	59.7	9.5
特 別 会 計	国民健康保険事業	16億1,920万円	12.1	0.5
	老人保健事業	16億8,490万円	12.6	0.9
	町西側土地区画 整理事業	3億1,100万円	2.3	2.7
	計	36億1,510万円	27.0	0.9
	水 道 事 業	16億3,348万7千円	12.2	7.4
企 業 会 計	工業用水道事業	1億4,532万9千円	1.1	12.8
	計	17億7,881万6千円	13.3	7.8
合 計		133億7,291万6千円	100.0	6.8



○ 地方交付税と
は 市町村の財政
力に依り、国を
通じて市に配分
されるお金
○ 国庫支出金と
は 特定の事業
などに、国から
支出されるお金
○ 市債とは
市の借入金
○ 県支出金とは
特定の事業な
どに、県から支
出されるお金

「イスタル・コミュニケーション・ゾーン」整備計画事業も、県の事業である海岸工事の進捗とあわせ、民間企業の参加条件の整備等に努めてきましたが、本年は、県北地域を対象としたリゾート整備法（総合保養地域整備法）の地域指定に期待しながら、進roads路等の具体的な事業に着手する大切な年を迎えています。

人工降雪スキー場の開発計画

また、昨年から高萩市が住宅都市整備公団や茨城県と共同で実施している多住型居住空間整備（別名リゾートニュータウン）・高萩地区調査や民間活力による人工降雪スキー場の開発計画の展開など、広大な面積をもつ山間地域の利用による新しい発展の希望が生まれてきました。

温泉の活用

市内に湧出する温泉の活用も、クアハウス（温泉保養施設）が、市民健康の杜構想の一環として計画が進められていますので、リゾート整備法適用事業として、ぜひとも実現に向け前進させたいと考えています。

私は、今日までの経験を十分生かしながら、これらの事業を積極的に促進し、私たちの郷土高萩市を二十一世紀につながる夢と希望

に満ちた県北の拠点都市とすべく、今後とも全力を尽くして取り組んでいく所存です。

市政運営について

さて、近年の地方財政は、対外貿易の好況や内需の拡大により、事業活動はかつてない活況を呈し、税収の伸びにより、好転の兆しを示しています。中・長期的には、対外経済摩擦等の厳しい国際環境の中で、予断を許さない状況にあり、地方行財政を取り巻く環境は依然厳しいものがあります。

このような状況のもとで、平成元年度の市政運営にあたりましては、一層多様化する行政需要に対応しつつ、地域社会の活性化と住民福祉の向上を図るため、健全財政を堅持することを基本に、財源の確保と限られた財源の効率的な配分に努めるとともに、行政改革大綱を基本に事務事業の見直しを進めながら、経常経費の節減合理化を図り、高萩市新総合計画の目標である「海と緑を生かした産業文化都市」の創造に向けて積極的に取り組んでいきたいと思っています。

積極型の予算

予算総額は、一般会計七億九、九〇〇万円、特別会計三億六、五一〇万円、企業会計一億七、八八一万六千円で、合計一億三、三億

七、二九一、六千円です。

これは、対前年度比では、八億五、二〇七、四万四千円、六・八％の伸びとなっています。

なお、一般会計は、前年度予算に比較すると六億九、二〇〇万円の増であり、九・五％の伸びです。特に、投資的経費は、前年度予算と比較すると、四億四、八〇二万二千円の増で、三一・〇％の伸びとなっています。

したがって、一般会計の伸びは、国の七・六％、県の七・七％の伸びと比較すると大幅な伸びを示しており、積極型予算となりました。

主な施策

本年度は、平成二年度を目標とする新総合計画の四年次をむかえますので、この計画の具現化をめざし、

- 市民の健康と福祉の増進
- 教育の充実
- 都市基盤の整備と生活環境の整備

産業の振興

を柱に施策を推進しますが、常にまちづくりの目標としています。『健康と教育』に意を用い、市民一人ひとりがいつまでも健康で社会的な連帯のもとに、やすらぎをもつて定住できる豊かな郷土づくりに、国の制度や民間活力を導入しながら積極的に推進していきます。

（八ページに続く）

一般会計 歳出総額

79億7,900万円

100%
(9.5)

() 内
前年比伸び率

土木費	14億7,266万6千円
	18.5%(△1.3)
市民一人あたり	41,800円
一世帯あたり	137,200円

民生費	12億6,354万6千円
	15.8%(3.4)
市民一人あたり	35,900円
一世帯あたり	117,800円

教育費	10億6,036万8千円
	13.3%(5.6)
市民一人あたり	30,100円
一世帯あたり	98,800円

総務費	10億3,900万4千円
	13.0%(18.1)
市民一人あたり	29,500円
一世帯あたり	96,800円

公債費	8億9,041万7千円
	11.2%(3.1)
市民一人あたり	25,300円
一世帯あたり	83,000円

衛生費	7億7,793万6千円
	9.7%(43.4)
市民一人あたり	22,100円
一世帯あたり	72,500円

農林水産業費	6億6,827万8千円
	8.4%(19.3)
市民一人あたり	19,000円
一世帯あたり	62,300円

その他	8億 678万5千円
	10.1%(11.6)
消防費、議会費、 商工費、労働費、 災害復旧費、 予備費	

算出には
平成元年3月1日
現在の
(人口 35,213人
世帯数 10,730世帯)
の数字を使いました

市税の構成比	() 内 前年比伸び率
34億3,626万4千円100%(3.3)	
市民税	16億8,402万3千円 49.0%(16.2)
固定資産税	12億9,960万2千円 37.8%(5.3)
都市計画税	2億1,293万9千円 6.2%(4.6)
市たばこ税	1億4,596万8千円 4.3%(新設)
旧法による税	5,348万8千円
たばこ消費税	1,378万7千円
電気税	3,970万円
木材引取税	1千円
軽自動車税	2,177万4千円 0.6%(8.6)
その他	1,847万円 0.5%(△46.6)
市民一人あたりの負担額は	97,600円
一世帯あたりの市税負担額は	320,200円
市民一人あたりの経費は	226,600円
一世帯あたりの経費は	743,600円

市民の健康と福祉の増進

健康づくりの拠点

保健センターを建設

人口構造の高齢化や核家族化の進行などの社会変化の中で、増大し、多様化する福祉需要に対応するためには、行政と地域社会、民間施設等の機能分担と連携は、極めて重要なことです。

私は、市長就任以来、市民の誰もが健康で生きがいのある生活が営めるよう、医療機関等の協力のもとに諸施策を進めてきましたが、本年は、かねてから健康づくりの拠点として準備を進めてきました保健センターを建設し、その運営に万全を期していきたいと思っています。

健康パトロール車を配車

また、保健婦の活動や検診業務を通じて、健康に対する意識を啓発するため、県北地域へき地保健医療対策の一環として、健康パトロール車を配置し機動力の強化に努めます。

また、健康づくりのための組織化や指導員の養成を図るとともに健康まつりを実施します。

さらには、成人病やガンの早期発見と早期治療に資するため、人間ドック補助事業の枠の拡大を図ります。

シルバー人材センターに昇格

福祉面につきましては、高齢者の福祉を充実させるため、厳しい国庫補助の枠の中で、その制度を受けながら設備等の強化を図り、ミニシルバー人材センターをシルバー人材センターに昇格させ、高齢者の社会参加と就業機会の確保をさらに拡充していきます。

簡易火災報知器を設置

また、ねたきり老人がいる家庭に、お年寄りが安心して生活できるよう簡易火災報知器（ミニアラーム）の設置を拡大し、さらに、ねたきり老人の介護をされている家庭への援助に厚みを加えるなど心の通ったきめ細かな施策を引き続き推進していきます。

教育の充実

教育環境の整備に努力

社会の変化に対応して、豊かな人間性と創造力を備えた児童、生徒を育成すること

は、極めて大切なことです。

このため、学校における教育内容の充実に努めるとともに、施設の改修に取り組むなど、教育環境の整備に努めていきます。

◎父兄負担の軽減化

前年度からすすめている小・中学校の父兄負担分の学級費が、元年度予算計上により、父兄負担分が少なくなります。

◎秋山中学校校舎耐力度調査

元年度中に、秋山中学校校舎の全体の総合的耐力度調査を行います。



◎保健センター

市民のみなさんに、健康の増進、病気の予防、リハビリテーションを含めた包括的な健康サービスが提供できるセンターです。

完成予想図をご覧ください。日あたりが良い二階までの吹き抜けにして、展示や語らいの場に利用できるなど、全体的に柔軟な保健センターとなります。

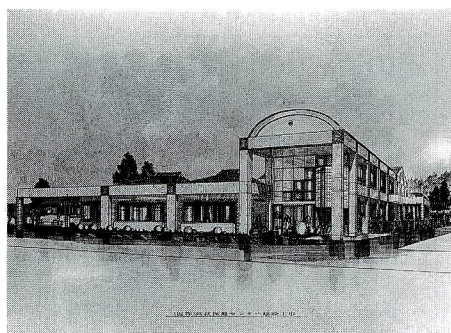
○予定地 高萩市大字高萩17番1

(中央公民館の北側)

○構造 鉄筋コンクリート造2階建て

○床面積 895.89㎡

平成元年12月完成の予定です。



▲保健センター完成予想図

主 な 事 業 と 予 算		
新 規	保健センター建設工事	2億3,182万6千円
	健康パトロール車購入	202万7千円
	シルバー人材センター補助	2,860万円
そ の 他	老人福祉対策事業	2億4,901万6千円
	児童福祉対策事業	3億2,877万4千円
	身体障害者・精神薄弱者等福祉対策事業	1億 897万4千円
	生活保護事業	3億1,105万1千円
	保健予防対策経費	2,490万円
他	し尿・じん芥処理事業負担金	3億1,369万4千円
	人間ドック	170万円

◎簡易火災報知器（ミニアラーム）

前年度は、一人暮らしのお年寄り宅に設置したのを、元年度はねたきりのお年寄りのいる家庭に2個ずつ設置します。

◎介護慰労金（年間 25,000円）

ねたきりのお年寄りのいる家庭に支給します。
前年度20,000円を25,000円に引き上げました。

◎人間ドック（40歳から60歳の国保加入者）

一世帯で何人でも受診できるようになりました。募集人数も、50人から100人に増加しました。

また、義務教育の父兄負担の軽減についても、引き続き配慮しその解消に努めていきます。

君田小学校にワゴン車を配車

開校以来、一六六年余の歴史をもつ横川小学校については、在校児童の減少に伴って学校規模の適正化を図るため、平成元年度から君田小学校に統合することになりましたが、統合による教育効果を高めることに努力するとともに、これに伴う通学手段として、君田小学校にワゴン車を配車することとします。

松岡地区に公民館地区館を建設

また、急激な社会変化の中で、家庭生活や地域生活をより充実したものとするために、生涯を通して自ら学び、また、スポーツやレクリエーション活動に参加することは、極めて重要なこととなっています。

そのために、青少年から高齢者に至るまでの各段階でのニーズに積極的に応えるよう、学習機会の提供と活動の援助を進めていきます。

特に、その中心となる公民館活動の充実を図るため、新年度には、松岡地区にその拠点となる地区館の建設をします。

電子城跡の保存を検討

また、昭和五十六年度から改修を進めてきました穂積家住宅については、平成元年一月二十五日(水)、県文化財として指定を受けましたが、引き続き整備に意を用いながら、その有効利用に努めていきます。

さらに、本市にとり、歴史的に極めて重要な価値をもつ、電子城の城跡の史跡保存のあり方につき、専門家や地域の意見を求めながら、具体的な方法を検討するための予算も計上しました。

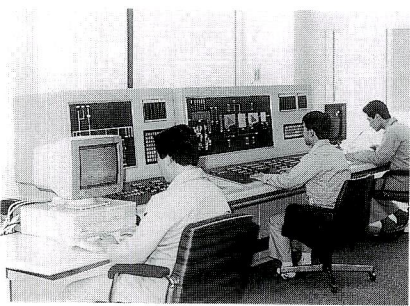
都市基盤の整備と生活環境の整備

ビッグプロジェクトの促進

協力しながら、早期実現に努めていきます。
(十ページに続く)

国、県の施策である小山ダム建設事業や広域幹線道路としての肋骨道路及び広域農道等の整備、海岸環境整備事業、花貫川改修などは、いずれも当市の発展を支えるビッグプロジェクトですので、あらゆる機会をとらえ促進を図っていきます。

また、県道高萩大子線の国道昇格運動についても、広域的な観点から関係自治体と



▲公共下水道事業が、4月から一部供用開始します

主な事業と予算

新	松岡地区館建設費	1億2,679万2千円
	通学用自動車購入費(横川～下君田)	293万2千円
	高萩中学校下水道排水整備工事等	1,176万4千円
規	秋山中学校校舎耐力度調査	970万円
	電子城跡地調査費	500万円
その他	小・中学校学級費の軽減化	612万円
	図書購入(図書館)	1,000万円

～ちょっと気になる古代人たち～
“大耳の男”(左)“あごひげの男”(右)のレプリカ(複製)作成



高萩市内から出土し、現在、東京大学の研究室に保存されている“大耳の男”“あごひげの男”の埴輪のレプリカを作成します。

今年の秋ごろには、歴史民俗資料館にて、ご覧いただける予定です。

◎松岡地区館

余暇時間の活用、また、より心の豊かさを望まれる今、みなさん自身で興味あるものを追求したり学んだり、時には、それを教えたりと、地域のみなさんとともに生涯教育ができる場を考えています。

○予定地 高萩市下手綱788番地
(下手綱公民館建て替え)

○構造 木造一部鉄骨で建設する予定です。

○床面積 約600㎡

平成元年度中に完成、平成2年4月から、地域のみなさんに使用していただく予定です。



主な事業の予算

新	駅東ふれあい広場(仮称)整備事業 (平成元年度～2年度)	1億2,010万円
	駅前ポケットパーク(仮称)整備事業 (平成元年度～2年度)	6,121万8千円
	本町ファミリースポーツ公園(仮称)整備事業 の設計委託料	250万円
	調整池築造事業	3,000万円
規	都市計画街路整備事業	1億 667万4千円
	市道整備事業	2億8,995万3千円
	側溝、排水路整備事業	950万円
	河川改修事業(谷川・境川)	7,616万6千円
	橋梁整備事業	3,250万円
	小山ダム周辺整備事業負担金	1,788万2千円
	公共下水道事業負担金	1億1,828万7千円
その他	市営住宅建設事業	2億2,916万3千円
	(1棟30戸(昭和63年度～平成元年度継続) 1棟12戸(平成元年度～平成2年度継続))	
	高萩・十王斎場負担金	5,339万1千円
	消防施設整備事業	3,098万5千円
	交通安全施設整備事業	2,937万8千円

◎道路整備事業

お手まき会場から上手綱へ抜ける道路は、平成2年度完成予定です。

秋山から桃源、安良川から松木下、上手綱地内の道路改良、また、秋山中学校前、上君田の久川、高浜町2丁目、石滝団地内の路面舗装などの、生活道路の整備をします。

社会資本の充実

都市基盤の整備は、市民生活の向上と地域経済を活性化するため最も重要な課題です。

そのため肋骨道路等幹線道路の改良をはじめ、日常生活に密着した生活道路や排水路改修、橋梁の整備、河川改修を促進するとともに、街路事業や町西側土地区画整理事業、水道第一次拡張事業、公営住宅及び集会所建設事業等を引き続き進め、社会資本の充実に努めていきます。

高萩の玄関口―駅前整備事業

また、昭和五十七年以来重点的に進めていました公共下水道事業が、予定通り平成

元年四月から一部供用を開始することになりました。今後、引き続き事業の促進を図るとともに、快適な環境の確保に努めてまいります。

さらに、高萩駅東ふれあい広場及び駅西地区のポケットパークなど、駅前整備事業については、ふるさとづくり特別対策事業の制度を活用し、リゾート高萩の玄関口にふさわしいものとするよう整備します。

消防体制の充実

消防・防災については、引き続き貯水槽の設置を進めて消防水利の確保を図るとともに、十二分団及び二十分団の消防ポンプ自動車、積載自動車の更新を行い、消防体制の充実に努めます。

産業の振興

生産基盤の整備に努力

産業の振興は、地域の活性化を図る上で、極めて重要な課題です。

農業の振興については、花貫川流域県営ほ場整備事業及び後谷下地区ほ場整備事業を引き続き促進し、生産基盤の整備に努めるとともに、本年度新たに自然薯（通称・山いも）を地域の特産物として育成するための予算を計上しました。

また、松岡地区農免道路及び広域農道についても、引き続き事業の促進を図っていきます。

横川地区に生活改善センター建設、山手公民館の建て替え

さらに、農村の生活環境整備の一環として、山村振興事業を活用し、横川地区に生活改善センターを建設します。

また、昭和二十八年から地域のコミュニケーション及び社会教育の場として使用されてきた山手公民館は、建物の破損が甚だしいので、農村集落センター整備事業として、県の補助を受け建て替えをし地域の発展に努めていきます。

主 な 事 業 の 予 算		
新	横川多目的集会施設建設事業	2,097万2千円
	農村集落センター建設事業費補助金	1,800万円
規	ふるさと自然公園ビジターセンター展示施設整備事業	5,022万3千円
そ の 他	土地改良負担金	1億4,271万1千円
	農道、水路改修事業	5,546万円
	林道整備事業(大能、米平線)	3,203万5千円
	山村林業構造改善事業(土岳線)	3,643万7千円
	遊歩道及び土岳登山道整備事業	585万4千円
	商工会運営費補助金	1,260万円

◎横川多目的集会施設

閉校になった横川小学校内に建設します。これまで横川地区には、集会の機能性をもつ施設がありませんでしたが、これからは、地域活動に多いに利用していただけます。

○構 造 木造平家建て

○床面積 132㎡

平成元年度中に完成、平成2年4月から、地域みなさんに使用していただけます。

◎土地改良負担金

後谷下地区、花貫川流域の水田耕地を集団化し、排水路などを整備しています。

整備することにより、従来の湿田から乾田化が可能になり、大型農業機械化が図られます。

●後谷下地区整備面積

18.4ha

●花貫川流域整備面積

114.6ha

◎高萩駅東ふれあい広場(仮称)

イベント広場等として、有効に活用できる多目的広場です。

アスファルト化したまちのオアシスとなるこの広場で、散策を楽しんでください。(左の図)

- 用 地 平成元年5月、日本国有鉄道清算事業団から取得予定
- 用地の広さ 幅約15m、長さ約460m
- 完成は、平成2年度内の予定です。

◎河川改修事業

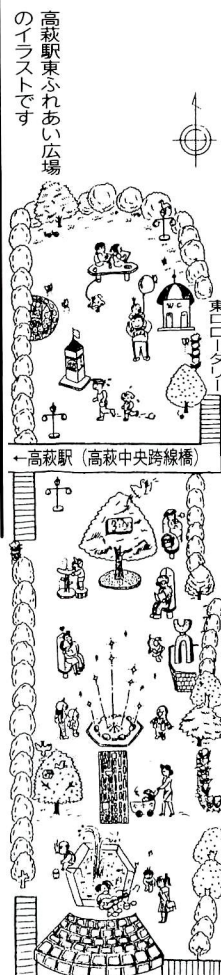
境川や谷川の川幅をひろげ、大雨時の災害防止をします。

◎市営住宅

- 高浜住宅(30戸)…元年度中完成予定 第一種中層耐火5階建て
- 高浜第2住宅(12戸)…2年度内完成予定 第一種中層耐火3階建て

◎橋梁整備事業

老朽化した木橋(小川崎橋、及び横川と大金田間の橋)を、永久橋(コンクリート橋)にかけかえて安全を保ちます。



林業については、林道大能米平線及び土岳線の整備を引き続き推進し、山間地域の生活と生産基盤の整備に努めていきます。

商工業については、常磐自動車道の開通や環境の変化等に伴い、的確な対応が求められていますので、商工会への助成等を通じて適切な指導に努めるとともに、優良企業の誘致についても引き続き努力していきます。

ふるさと自然公園整備事業

ビクターセンターを建設

また、観光レクリエーションの振興については、常磐自動車道の全線開通等交通条件の大幅な改善に加え、国民の指向の変化

や自由時間の増大等を背景に、新たな、しかも多様な展開が可能となりました。この機会を効果的に活用して、海、山、温泉等の資源を生かしながら、地域の特性を生かした観光リゾートの拠点づくりを進めることとし、新年度は、万葉の道の整備を引き続き進めるとともに、ふるさと自然公園整備事業も最終年次を迎え、その拠点となるビクターセンターが建設されますので、その内部の施設を充実させるため、設備費を計上しました。

また、高萩海水浴場開設二年目を迎えますので、駐車場の確保や施設整備など、親しまれる海水浴場となるよう努めていきます。

その他の仕事

山形県新庄市と

友好都市の盟約を締結

その他、民間ベースでの交流が進められてきた山形県新庄市との交流についても、相互の熟度が高まってきましたので、本年市制施行三十五周年、新庄市市制施行四十周年を記念し、友好都市の盟約を締結すべく準備を進めていきます。

なお、洋裁技術の研修のため本市に滞在している中国の研修生や、黄河流域緑化のための葛を介して交流のある中国蘭州市とも、一層友好を深めていきたいと思ひます。



三十五年のあゆみ―写真集を作成
市制施行三十五周年関係の事業については、産業祭等の既存の行事、あるいは事業を充実したものとするとともに、新たに記念事業として「三十五年のあゆみ」を作成します。

図書館・市民課にOA機器を設置

さらに、情報化時代に対応し、行政事務の迅速性、正確性を高めるため、市民課及び図書館にOA機器を設置し、住民サービスの向上に努めます。

以上、平成元年度の施政についてその方針を申し上げましたが、今後も、市政の向上、発展をめざし最善の努力を傾注する所存ですので、なお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

◎ふるさと自然公園ビクターセンター

花園・花貫県立自然公園に属する花貫ダム周辺は、四季の折りなす自然が豊かで、訪れる人たちも増えています。

この恵まれた自然を活用した動物や植物の観察、また、自然との体験を味わえる施設を計画しています。

ファイバースコープや、ハイビジョンを取り入れ、科学の目からも自然を観察、体験もできます。

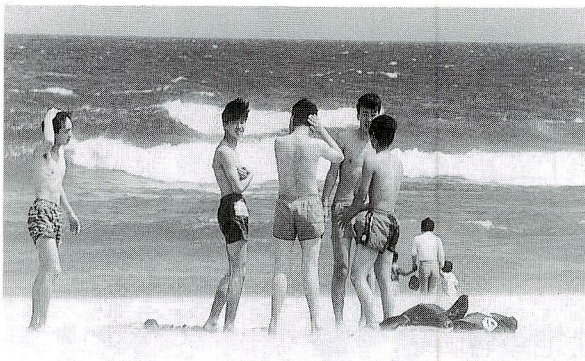
○場所 高萩市秋山板木地内(花貫ダム周辺)

○構造 鉄骨一部木造2階建て

○床面積 350㎡(公園面積は、16.4ha)

●「ビクターセンター」とは?

「ビクター」とは、来訪者を意味します。「ビクターセンター」とは、みなさんが訪れて、観察、体験のできる博物展示施設を意味します。



▶昨年からオープンした高萩海水浴場、今年もたくさんの人でにぎわいを見せることでしょう

5月号から 松岡の歴史を紹介

四月二十七日

(木) 山形県新庄市で、高萩市と新庄市の両市の友好都市の盟約を締結することが決まりました。そこで、来月号(五月号)から、高萩市文化財審議会委員の江尻光昭さん

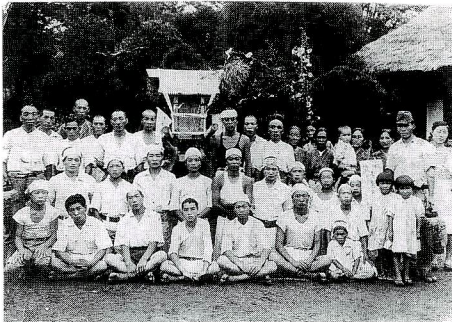


▲竜子山にある松岡城跡・古井戸の跡



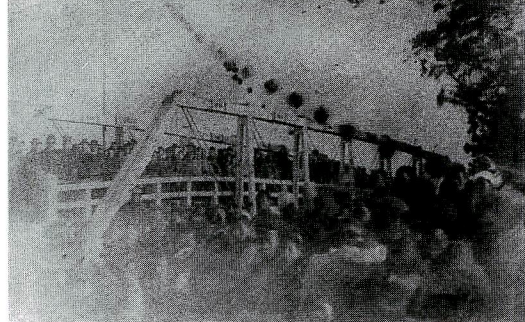
▲万葉の道の整備

(本町)に竜子山を中心にした両市の関わりやその歴史などについて、松岡の歴史として紹介していきます。



昭和23年 6月
天王様(大都直教さん宅)
提供=坂本善興さん(秋山)

昭和18~19年ごろ 割ヶ谷竹夫さん宅
共同農作業のときの食事の写真(戦争中のため
男の人が少ない) 提供=石井源助さん(石滝)



明治35年 4月
花貫橋(木製吊橋)開通式
提供=石井源助さん(石滝)

私たちが、高萩市に居をかまえてから今年で四十年になります。
「光陰矢の如し」といいますが、昭和九年に東京から祖父や父母弟妹たちの親子七人が、日立市へ移り住んでから五十五年になります。その二年前の昭和七年、付近の町村が合併し、人口五百万の大東

私の第二のふるさと高萩

寄稿



昭和34~35年ごろ
市営住宅自宅前で
綿引芳子さん(高浜町)

今、しみじみと三十五年という長い歳月の重みを感じています。三人の息子は親元を巣立ち、現在夫婦二人っきりで第二の人生をエンジョイして、生涯青春で頑張っています。
二男から十年後に生まれた三男は、昭和三十五年生まれの二十八

京が誕生して、町には花電車が走り、提灯行列が東京市内を練り歩きました。小学三年生だった私の脳裏に、今でも残っています。
主人が、知人の紹介で高萩に就職したのが三十歳でした。それから六十五歳までの三十五年間勤務しました。

高萩の歴史、あゆみを写真集にして発行

市制施行
35周年
記念事業

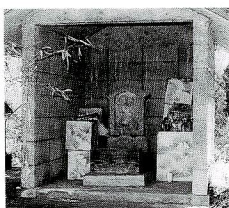
昭和二十九年十一月二十三日、高萩町、松岡町、高岡村と黒前村、櫛形町の一部が合併して、高萩市が誕生してから、今年で市制施行三十五を迎えます。
市では、これを記念して明治、大正、昭和の高萩の歴史を含めて、市の三十五年のあゆみを振り返った写真集を発行することになりました。
この写真集は、ただ歴史的な風景だけでなく、昔の行事や生活習慣など人々の暮らしを中心に編集しましたので紹介します。
市民のみなさんからの貴重な写真や思い出、声などを係まで、たくさんお寄せください。
〒三三八 高萩市本町一〇〇
高萩市役所市民活動課
☎三三二二二 一内線二六二
また、市報たかはぎも今月号で、昭和三十一年八月の創刊号から数えて三五〇号を迎えることになり、市民のみなさんの声を募集したところ、写真や寄稿などをいただきましたので紹介します。

寄稿

尊地蔵止



柴田正己さん
(石滝)



歳です。
主人の勤務年数と三男の出産の年と、市制施行三十五周年という三十五の数字の符合に新ためて三十五を迎え返って見ました。
今後、物価の面でも、税金の面でも、高萩市は住みよい町であるといわれています。
私の第二のふるさとである高萩を愛する一人として……。

昔、陸前浜街道は、安良川宿から石滝を通り、十王町の伊師町を経て川尻に通じていました。
明治の初めごろまでは、石滝は交通の要路でした。その後、国道は安良川から稲村神社を通り、伊師浜川尻に通じるようになって、石滝道は裏街道となり通行人は少なくなりました。

石滝の南のはずれ坂道にさしかかるところより東へ三十m程入った所に小さな祠があり、中に石の地藏尊が安置されています。この地藏尊を咳止地藏尊といい、俗に「お

高萩炭礦



昭和49年10月14~15日 旗・炬火リレー
第29回国民体育大会(21日~24日)
一般準硬式野球競技



昭和51年 5月24日
第27回全国植樹祭「お手まき行事」

昭和二十九年十一月
市制施行祝ちよつちん行列
提供―木田恒夫さん(島名)



昭和三十五年五月三、四、五日
市制施行祝賀式典
(高萩高校講堂)



駅前通り 桜まつり

市長随想

市報三五〇号を

迎えて

高萩市長 鈴木美和

平成元年度のはじめにあたる、
今月号の市報が三五〇号になりました。

今年が、市制施行三十五周年にあたることと思ひ合わせ、意義深い巡りあわせだと思います。

三五〇号を振り返ってみますと、それぞれ、その月ごとの市政の歩み、市民生活の姿が偲ばれます。

す。

特に、市制施行十五周年のころは、相次ぐ炭礦の閉山などで地域経済が大きく後退し、人口も減少の一途をたどりました。

ちょうど、そのころ着手された花貫ダムも四年後に完成し、松久保・手綱工業団地も完成して優良企業が進出し、今日の姿に生まれ変わりました。

市民あげての再建の努力が二十年を経てようやく報いらられ、昨年の常磐自動車道の開通により、交通新時代を迎えることとなりました。

このような歩みを振り返えると

き、市制三十五周年の今年のもつ意義は大きいものがあり、新ためて、その時々思い出になつかしさとともに深い感銘を覚えます。

高萩の歴史の中でも、特筆すべき意義をもつこの三十五年の歩みを写真で後世に残したいとの念願から、今、市では記念事業の一つとして広く市内外に保存されている写真を蒐集して、記念写真集を作成することになりました。

共に汗を流した再建の足跡をふり返るとともに、二十一世紀に向かい限りない発展への願いをこめて、充実した記録を後世に残したいと思います。

市民のみなさんから、手持ちの貴重な写真が提供されることを期待しています。

さびきさま」と呼ばれています。
この地藏尊にお詣りすれば風邪が直るといふ、有り難い地藏尊で、近郷近在はもちろん、遠くは南は小木津、北は関南・大津方面から参詣に來ました。

大正三年の申年に、全国的に流行性感昌が流行し、多数の死亡者がでたが、不思議にも、石滝地域では死亡者がなく、これは、咳止地藏尊のお陰だと信じています。

病氣の祈願にお茶を供えたり、地藏尊の乳のあたりを削りとった粉を病人に煎じて飲ませる風習がありました。

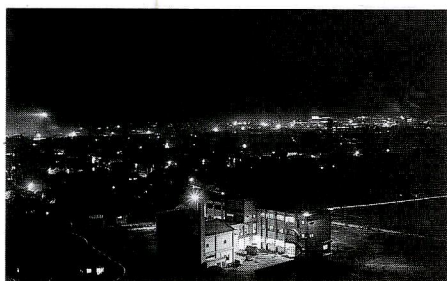
現在も、八月の縁日に夜祭が行われ、世話人が主催、石滝滝の会の協賛となり、参道にはたくさん灯籠がともされ、余興としてカラオケ大会が催され、多数の参加者で夜更けまでにぎわいを呈しています。

駅前公衆電話

提供―故久保木さん(十王町)

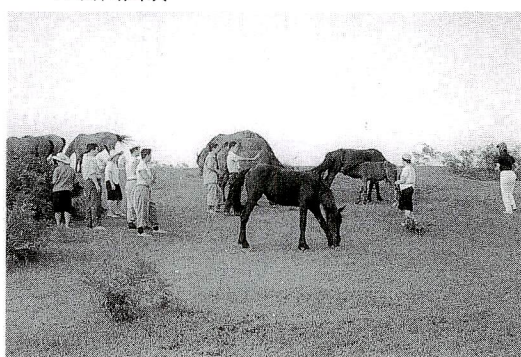


昭和37年10月
高萩―勝田間の電車開通



昭和39年11月
東京オリンピックの年の市内夜景
(市制施行10周年)

土岳山山頂



焼き物を選択

— 僕の場合

寄稿



船田慶市郎さん
(上手綱)

陶芸家

小生の鼻は猫の鼻です。かぐわしい花のにおいや香水の香りには、猫撫声を出し大喜び。いつも濡れている鼻を自慢にして、ご機嫌よく仕事が進みます。自分の巣(工房)から外へ出てみましょう。人が集まれば無遠慮な煙草の煙——電車、デパート、美術館、どこへ行っても湿気なしの乾ききつた暖房には悲鳴をあげ、臭覚もなくなり、借りてきた猫同然に小さくなって、青息吐息です。これは、ほんとうの話なのです。美術大学で一から十まで全部自分でできる仕事、そして、この敏感な体質に合った選択は、そう多くはありませんでした。自分の家を仕事場に



▲壺一對「木蓮賛歌」
(船田さん作)

できる、陶磁器以外にはないと考え、この仕事を己の内から出てくるものとして、必死の思いで選びました。陶磁器科を卒業しても、就職としてろくにあるわけがなく、一人の先輩もない信楽へ勉強に行きました。そこで大物陶器の制作を学び、焼き物で生活している人々を知りました。官吏だった父は、息子の思い切った選択を、よくわからないながらも、少しづつ焼き物について理解するようになりまし。その四年目に閉山になった高萩炭礦(大心苑)で、陶芸工房を建設する計画を知り、これこそ一からスタートとばかり、全く知人のない高萩へ来たわけです。当然、ロクロから窯だきまで、一環してやるようになります。東京生まれのひ弱で、デリケートな鼻の男が、焼き物を志し、信楽で独身時代、高萩大心苑で陶芸教室、そして研究等と展開してゆきます。トンネルやボタ山を初めて見たり石炭と共に蛙目粘土も出ることも知りまし。笠間や益子のものでもない焼き物を目指し、釉薬の研究、そして泡釉の基礎を開発——。

最近、県北地方種々の粘土で試作をくり返しています。しかし、すぐには思うようにいかず、かつての徳川齊昭公の時代、陶業拡大政策もこれらの土を使っていたのだろうか? また、この土で陶芸教室をやってみようか? など庭に山と積まれた粘土を見て思いをめぐらせています。

シリーズ「高萩の動物」—④—

高萩市の蝶・蛾

寄稿

有賀俊司さん(蝶・淡水魚)

今年も正月から、冬尺蛾が飛び出しました。もうモンシロチョウが、菜の花に来て

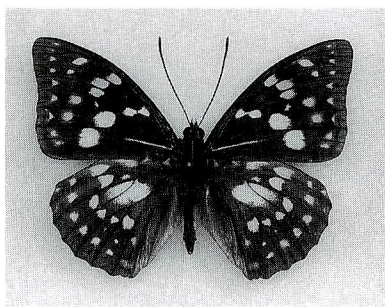
いるのでしょうか。日本に約二三〇種いるという蝶のうち、高萩市では九五種が採集されています。他にも一から二種は採れたという報告があります。記録が古く、標本もなく、実物が採れるまでは確実なものとは言えません。

市内の蝶は、このようにある程度わかっているのですが、蛾は今までにきちんと調べた記録があると聞いておりませんので、いったい何種類いるのか、全くわからない状態です。恐らく、蝶の十から二〇倍くらいの種類がいるものと思われまし。

私は小学生のころから、もう二〇年余り蝶が好きで、採集などをしてきました。その間に姿があまり見られなくなった蝶もいます。

国蝶のオオムラサキは、小学生のころの私にとって、憧れの蝶でした。その蝶を見てみたい、採ってみたいばかりに、夏休みになると自転車で駆けまわったものです。

高萩小学校の坂にあった櫟の木、秋山、和野あたりのいそうなところに、何度も行



▲高萩市松岡産の
オオムラサキ
(1973年7月8日採集)

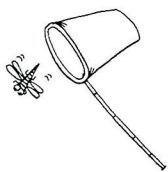
きましたが、姿すら見ることはできませんでした。

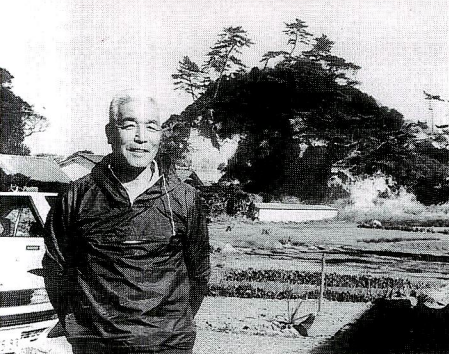
高校生の時に、松岡でとうとう田んぼの中の柳の木に止まっている、オオムラサキを見つけました。網に入れて、震える指先で蝶の胸を押さえたことを、今でもあり

りと思ひ出します。それから四、五年は、毎年必ず何匹かは見られたものでしたが、田や川の畔の柳や家、屋敷に聳えていた榎が切られるようになってからは、全く姿を消してしまいました。田の畔の榎の木にいたミドリシジミも、木といっしょに減っています。そのようなさびしいことが起こっている、一方ではなお今も健在な蝶がいます。

ムモンアカシジミは、初夏の夕刻、赤い翅をちらつかせて、田や畑に囲まれた二〇本程の櫟の梢を飛び回っています。

まだまだ高萩には、美しい自然、素晴らしい蝶や蛾の営みが見られます。これらを見つめながら、さらに、蝶や蛾について調べて、「高萩の動物」にまとめたいと思っています。





▲明神山を背にした今川正さん
(高戸)

白砂が広がる高萩の海岸線において、いにしえより風光明媚と称賛を博した高戸海岸、茨城の自然100選で、約2万2千票もの応募票を得ました。

海の幸、高戸海岸

20～30mの高さをもつ海食崖、遊歩道「万葉の道」から見下ろすと、勢いよく波が碎け、その怒とうを足もとに感じます。

以前、漁労長を務めた今川正さん(高戸)、「6月から9月にかけて、アワビ、カキ、ウニと、たくさん捕れたものです。アワビは3寸3分以上と、自然を守る約束ごとがありました」と、地元豊かな海の幸をあたえてくれた昔を懐かしんでいました。

1間半(2.7m)という小さな入江の小浜は、かじとりと船頭の呼吸が合わないと転覆してしまうため、大津や川尻の船頭さんにいやがられたそうです。

父親に連れられ船に乗り、帰りの船が小浜の明神山に近づくと、頭のはちまきを取ります。当時小学生だった今川さんにも帽子を脱ぐようにいわれたそうです。「きっと、無事に帰れたことの感謝を表わしていたのでしょうね」と、話していました。今では、波に削られ、明神山の社務所ごと波間に消えてしまったそうです。

「思い出深く、そして恵まれた漁場、自然にまかせておいては自然に壊されてしまう。国のリゾート開発「C. C. Z. 計画」という人の手により、よい方向になるように見守っています」と、結んでいました。

昨年の丹生神社
のささらです

グループ紹介

丹生ささら保存会

それに、伝統ある松岡に住んでいながら、昔を偲ぶものがない……。その時に「ささら」

「子ども時代は良く遊んだ地元の同級生同士も、今ではつながりがない、

「ささらを次の世代へ継承していくのは勿論ですが、ふるさとをつくる人づくりを大事に活動を進めたい。」

「ささらを次の世代へ継承していくのは勿論ですが、ふるさとをつくる人づくりを大事に活動を進めたい。」

「ささらを次の世代へ継承していくのは勿論ですが、ふるさとをつくる人づくりを大事に活動を進めたい。」



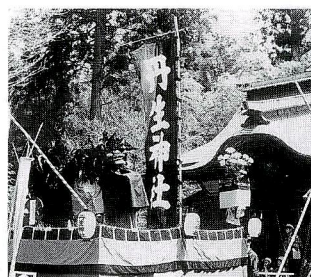
の出現、丹生神社氏子全体で構成する保存会(青年部二十八人、会員戸数約九〇戸)ができました。

と話す樋口さん、家族ぐるみのパーベキュー会、スキーツアーと、季節を通して行事を催しています。丹生ささら保存会を中心に、地域ぐるみの活動を行っている今では、ゆるがぬ棒ささらになっているようです。

★家族で、ぜひどうぞ。

とき 四月十六日(日)

午前十時から午後一時まで
下手綱
「丹生神社」境内



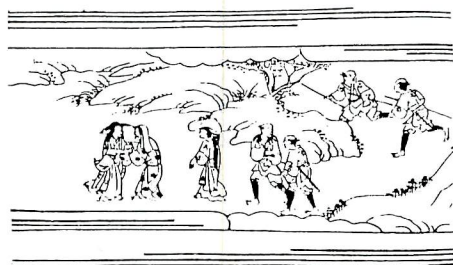
高萩の昔話と民俗

「へっぴり嫁」の話 (8)

志田 諄一

烏帽子のチリをはらった、髪をなでつけたりしながら、妻は乏少の前に立ったり、後ろにまわったりして、さも満足げにいった。「こんなふうには烏帽子をつけたらすると、わたしの親元にはじめて、あんたが婿入りしてきたときを思い出さねえ。やれやれ、おまえさんもうどうして、どうしてなかなかの男っぷりじゃないのさ。」

乏少は教えられたとおり、薬を二粒飲んで出かけた。



▲御伽草子にみえる道を行く人々

せわしい口調で口上まで教えこんだ鬼婆あ(妻)は、戸棚のすみの籠から古びた烏帽子、柿色の帷子、縹色(薄い藍色)の上衣と袴を取り出して、夫に着せた。「いいかい、びくびくしないんだよ。腰をぐつとそらして、首はどうどうと前に向けて、大声で名乗っていくんだよ。」

ここに今出川の中將殿という、若殿がいた。遊びごとが大好きで、気に入るとほうびをどっさりくれるということだった。

途中、お腹の皮がつっぱって、雷のようにごろごろ鳴るのを、お尻の穴に栓をして、南無八幡と祈りながら先を急いだ。

ところかわって、

そろばん10段〜県内最年少〜

昨年まで、二年連続小学生そろばん日本一の座を獲得していた高久実佳さん、今年二月には、そろばん最高位の十段を手にしました。

出題の乗・除暗算は、一題三秒以内で答えを書かないと満点は取れないそうです。十段獲得者は、県内で六人目、小学生では県内最年少という秀抜さです。

今春、中学生になる実佳さんの夢は？



高萩小6年
高久実佳さん
(下手綱)

夢を実現したい

「実佳ちゃん、十段合格おめでとう。」と、池田先生(土浦市在住)に言われた時は、何とも言えないくらいうれしかったです。

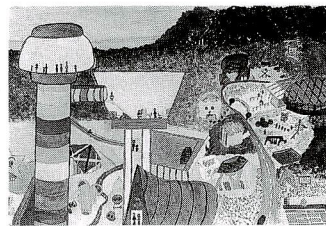
中学生になったら、いろいろなことでいそがしくなつて大変かも知れないけれど、そういう困難に立ち向かつて勝てる選手になりたいです。そして、国民珠算競技大会でソロバン日本一になりたいという目標を、ゆめで終らせないで実現したいと思います。

つらい事をのりこえてきて、段とれて本当によかったです。

★最優秀賞★



小川裕美さん
(高萩小)



おとな子どもも楽しめるまち

わたしは、テレビに出てくるビルなどを見て、自分で考えたまちを絵に書きました。

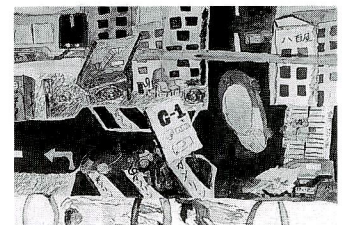
わたしが20歳になったころは、きっとまちじゅうがにぎやかで、ビルやホテルなどが建ち、野球場、テニスコート、アスレチック、とう台もあるでしょう。そんな高萩市になると思います。

おとな子どもも楽しめるまちになるといいですね。

★優秀賞★



飯田真人くん
(秋山小)



宇宙たんけんしているかも

今から10年後の交通は、すごく便利になっていると思います。道路は電気がとおり、雪が積もっても熱でとけたり、パイプウェーにすいこまれて歩かなくてもすむかもしれません。未来は人間よりロボットが多くなっていて、建物もビルが多くなり、その下を地下鉄が、深く深く走っていると思います。地上に出ている電線は地下に入り、雪がふってもこまりません。

10年後のぼくは20歳、ロケットに乗って宇宙たんけんしているかも……。

10年後のぼくのまちわたしのまち●まちづくり児童画コンクールの結果発表

テーマ

応募総数一、二五五点の中から、三九人が選ばれました。最優秀賞、優秀賞を受けました高萩市内の子どもの絵と、未来を想像した文を紹介しましょう。

★優秀賞★



郡司明子さん
(高萩小)



緑をなくさないようにしてほしい

10年後の高萩は、街よりも山村地帯が開発され、スキー場や緑を生かす公共施設などが多く出て、きれいな水をためる小山ダムが出来ます。そして、たくさんの人々がおとずれ、交通が今よりも便利になると思います。

私も、スキー場が出来たら、スキーを楽しもうと思います。なるべく緑をなくさないようにしてほしいと思います。

佳作 (高萩市)

小坂	野田	理恵	恵	(松岡小)
坂	田	陽介	介	(松岡小)
美	芳	大輔	輔	(松岡小)
桜	井	雄輝	輝	(松岡小)
大	内	あやこ	こ	(松岡小)
大	塚	伸治	治	(東小)
杉	山	美奈	奈	(東小)
高	堀	篤	篤	(高萩小)
飯	島	朋	郁	(高萩小)
高	松	優	優	(秋山小)

	最優秀賞	優秀賞	佳作	作
北茨城市	西ヶ花 紗矢 (中妻小)	深 沢 純 恵 (中郷第一小) 神 田 敦 史 (中郷第一小)	鈴 木 華 子 (精華小) 宗 田 亮 子 (精華小) 森 上 飛 鳥 (精華小) 蛭 田 初 美 (精華小) 井 芹 容 子 (精華小)	関 根 繁 樹 (中郷第一小) 駒 橋 玲 子 (富士ヶ丘小) 渡 辺 久美子 (中妻小) 豊 田 由紀江 (明德小) 谷 藤 里 美 (大津小)
十王町	中 野 早 苗 (山部小)	根 本 千 恵 (高原小) 中 田 いずみ (橈形小)	広 木 淳 一 (橈形小) 佐々木 真知子 (橈形小) 前 田 友 紀 (橈形小) 紺 谷 亘 (橈形小) 沼 田 幸 一 (橈形小)	芹 沢 彩 (橈形小) 清 水 孝 昭 (橈形小) 森 山 のぞみ (橈形小) 植 木 智 美 (山部小) 根 本 千 香 (高原小)



昭和63年度高萩市 高齢者大学卒業・修了式

3月6日(月) 中央公民館で、昭和63年度高萩市高齢者大学卒業・修了式が行われ、48人が卒業証書を手にしました。

「よりよい地域づくりの担い手になれるように努めたい」と、卒業生のみなさんが、これからの抱負を話していました。

写真の椎名浪江さん(中戸川)は、卒業までの4年間、一日も休まず出席し、皆勤賞を受けました。

このあと、「高齢者の生きかた」と題して、西山研修所の勝間田浩所長の講演会が開かれました。

火災予防運動の

たなふり大会

～高萩小学校～

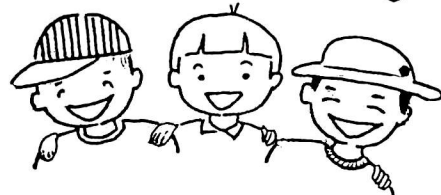


3月4日(土) 高萩小学校の運動場で、5年生全員による、火災予防運動のたなふり大会が行われました。

一人ひとりが火災予防の標語を考え、それを手作り風にし、一斉に揚げました。

子どもたちの防火標語で、最優秀賞(消防長賞)に選ばれたのは、佐々木知之くんの標語「役に立つ 指さしかくにん 火の始末」でした。

しみのひろば



市民のひろばのコーナーは、みなさんの身近に起こった話題や行事、声を紹介しています。今回も、たくさんのお話を寄せていただきましてありがとうございました。次回もどうぞお寄せください。

お待ちしております。

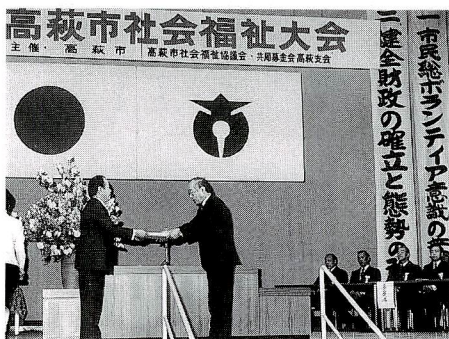
☆あて先……市民活動課広報係

(☎23-2111 内線 262)

第16回高萩市社会福祉大会

3月22日(水) 文化会館で、第16回高萩市社会福祉大会が、関係者約600人の参加で開かれました。

大会の席上、福祉活動に理解を寄せて熱心な社会福祉活動の向上に努められた39人と6団体が表彰されました。



青少年育成20周年記念式



3月11日(土) 高萩ビーチガーデンで、青少年育成20周年記念式典及び祝賀会が、約140人の参加で開かれました。

高萩市青少年センターが設置されてから20周年を迎えました。この間、地道な活動を続けてきました51人の相談員のみなさんに、茨城県よりばら賞が贈られ、高萩警察署長から伝達されました。

また、同様に、高萩市長・教育長・高萩警察署からも、「青少年健全育成功労による感謝状」が、51人に送られました。

新入学児童524人に 交通安全帽子を寄贈

「交通事故から、子どもたちを守りましょう。車を運転する人は、特に親から初めて離れて通学する小学校の新入生に気を付けていただきたい」と、三月六日(月)高萩市農業協同組合(細金秀隆組合長)から高萩市に、新入学児童交通安全帽子、五二四人分を寄贈していただきました。

「パソコンって何？」をテーマに、3月19日(日)、勤労青少年ホームで行われたパソコン探検のつどいには、40台のパソコンにかわるがわる約300人のみなさんが参加しました。

とくに小、中学生が多く、初めてでもすぐに打ち方を覚え、ファミコンやゲームにも挑戦していました。

パソコン探検のつどい

～勤労青少年ホーム～



横川小学校閉校記念式



三月二十六日(日) 横川小学校で、地域のみなさんなど二百人が集まり、閉校記念式を開き、開校から一六六年余の歴史を閉じました。閉校を迎えた思い出いっぱい、母校、その思いを刻んだ記念碑を校門の入口に建てました。四月からは、一人は松岡小学校へ、入学を迎える一人を含む三人は君田小学校へと進みます。

〈表-1〉

項 目	融 資 あ っ せ ん（無利子）	
	くみ取り便所改造	浄 化 槽 改 造
1 便 槽 め	300,000円以内	150,000円以内
2 便槽めから	150,000円以内	150,000円以内
返 済 期 間	36か月（3年）以内	
申請書添付書類	市税納税証明書（本人・保証人） 印かん証明書（本人・保証人） 給与証明書または所得額証明書（本人）	

◎下水道が使えるようになってから1年間は、何槽でも数に制限なく融資します。

●排水設備指定工事店一覧表

〈表-2〉 (敬称略)

(株) 神 永 工 業 所	樫村 幸一	安良川920	23－3 1 3 1
大 松 設 備 工 業	大松 政雄	大和町1-29	22－2 7 1 1
鈴 木 電 工 社	鈴木 富義	有明町1-151	22－3 0 6 5
大勝工業(株)高萩営業所	滝 延博	下手綱774	22－5 4 4 3
豊 田 工 業 所	豊田 見龍	秋山1477	22－3 5 7 1
下 山 田 管 工 所	下山田利雄	秋山1456	22－4 5 7 5
(有)常北住宅設備	磯野 武美	高萩797-9	23－5 6 5 3
(株)カセ住宅設備機器	加瀬 英治	高浜町3-87	23－6 3 2 1
(株)ナバナ工業	菜花 ^{やすのり} 保典	高浜町1-64	22－2 8 9 6
加 藤 ポ ン プ 店	加藤 春義	春日町3-35	22－2 8 7 1
ミ カ ワ 設 備	皆神 賢一	上手綱613	23－2 2 3 2
(有)共立住設機器	村田 保	大和町4-23	23－5 5 5 5

〈表-3〉

一般汚水		下水道使用料（1か月）																										
使用水	下水排除量																											
水道水 使用水	水道使用 水量	<table><tr><th>基本使用料</th><th colspan="6">超過使用料（1か月）</th></tr><tr><th>m³ 0～10まで</th><th>m³ 11～20</th><th>m³ 21～30</th><th>m³ 31～50</th><th>m³ 51～100</th><th>m³ 101～200</th><th>m³ 201以上</th></tr><tr><th>円 1,300</th><th>円 140</th><th>円 150</th><th>円 160</th><th>円 170</th><th>円 180</th><th>円 190</th></tr></table>						基本使用料	超過使用料（1か月）						m ³ 0～10まで	m ³ 11～20	m ³ 21～30	m ³ 31～50	m ³ 51～100	m ³ 101～200	m ³ 201以上	円 1,300	円 140	円 150	円 160	円 170	円 180	円 190
		基本使用料	超過使用料（1か月）																									
		m ³ 0～10まで	m ³ 11～20	m ³ 21～30	m ³ 31～50	m ³ 51～100	m ³ 101～200	m ³ 201以上																				
		円 1,300	円 140	円 150	円 160	円 170	円 180	円 190																				
◀ 計算例 ▶ 水道水の使用水量が24m ³ の場合																												
基本料金 1,300円（10m ³ まで）																												
		超過使用料 2,000円（11m ³ ～20m ³ まで…140円×10m ³ =1,400円） 21m ³ ～30m ³ まで…150円×4m ³ =600円）																										
		計 3,300円																										
水道水以外 の水を使用 （井戸水） （など）	高萩・十 王地区	使用料の計算は、水道水使用と同じです。																										
		◀計算例▶ 4人家族で井戸水を使用している場合																										
		認定水量 世帯人員 使用水量 使用料 1人月6m ³ × 4人 = 24m ³ ……3,300円																										
浴場汚水		基本使用料 10m ³ まで			超過使用料（1m ³ につき）																							
		1,100円			110円																							

下水道が整備され、そろそろ水洗トイレに改造しようかと、考えているかたに、耳よりのお知らせです。

下水道組合では、表―1にあります内容の改造資金の融資あつせん制度を設けました。

対象になるのは、下水道が使えるようになってから、三年以内の排水設備工事を行うかたです。

ご利用を希望するかたは、排水設備工事をたのむ指定工事店に、融資あつせんへの申し込み手続きをしてください。

高萩市内の排水設備指定工事店は、表―2のように決まりました。

使用料の計算方法

排水設備工事が完了し、下水道を使うようになりますと、使用水量をもとに、使用料を納めていただくこととなります。

水道水、井戸水など、それぞれ次のことを基準に表―3 にあてはめて使用料が計算されます。

○水道水をお使いのかた

水道の使用水量により使用料を計算します。

○井戸水をお使いのかた
使用水量を一人一か月6㎡と
みなして、使用料を計算します。
○水道と井戸の両方をお使いのかた
水道使用水量に井戸水一人一
か月3㎡を加えたものを使用水
量として使用料を計算します。
◎消費税は、計算して出た使用料
に含まれています。

使用料の納入方法

使用料を納めていただく方法は、次のようになります。

○水道をお使いのかた

水道料金といっしょに口座振替、または各金融機関で納めていただきます。

○井戸水だけをお使いのかた

各金融機関へ納めていただきます。

※詳しくは、日立・高萩・十王
広域下水道組合（☎32-5595）
へどうぞ。



4月1日付

市役所の人事異動のお知らせです

《部長》

▼総務部長—矢代正史(教育委員会教育次長)▼建設部長—林 泰治(都市計画課長)▼高萩市・十王町事務組合事務局長—今川 誠(衛生課長)▼市長公室参事—大越 隆(高萩市・十王町事務組合事務局長)▼教育委員会教育次長—大部浩志(参事兼水道課長)▼参事兼水道課長—神代莞男(建設課長)▼参事兼中央公民館長兼文化会館長—棚谷寿夫(中央公民館長兼文化会館長)▼参事兼農林課長—坂本次男(農林課長)▼日立・高萩・十王広域下水道組合参事兼工務課長—中野里士(総務部副参事)

《課長》

▼都市計画課長—愛川好美(日立・高萩・十王広域下水道組合工務課長)▼農業委員会次長—小沢正敬(民生部副参事)▼経済部副参事—小野 操(農業委員会次長)▼保険年金課長—江尻 寛(監査委員事務局長)▼福祉事務所長—小野 昭(保険年金課長)▼監査委員事務局長—藤田泰治(建設課長補佐)▼建設課長—大高 涉(経済部副参事)▼衛生課長—梅原友寿(税務課長)▼総務部副参事—星 幸一(都市計画課技佐兼施設係長)▼税務課長—松島巧一(税務課長補佐兼管理徴収係長)

《課長補佐》

▼企画開発課長補佐兼開発係長—松本三郎(社会教育課長補佐兼社会体育係長)▼市民課長補佐兼管理係長—大高重行(企画開発課長補佐兼開発係長)▼保険年金課長補佐兼国民健康保険係長—野中嘉明(保険年金課国民健康保険係長)▼文化会館長補佐兼文化会館係長—鈴木末男(文化会館係長)▼職員課長補佐兼職員係長—大部弘(職員課職員係長)▼市民活動課長補佐兼市民活動係長—井下 勲(市民活動課市民活動係長)

《係長》

▼高萩・北茨城広域工業用水道企業団業務係長—佐藤英司(保険年金課国民年金係長)▼税務課管理徴収係長—島崎武純(高萩・北茨城広域工業用水道企業団業務係長)▼高萩市・十王町事務組合庶務係長—鈴木修司(議会事務局議事係長)▼議会事務局議事係長—佐川俊幸(日立・高萩・十王広域下水道組合財務係長)▼日立・高萩・十王広域下水道組合財務係長—土岐 栄(庶務課主任)▼保険年金課国民年金係長—椎名忠義(高萩市・十王町事務組合庶務係長)▼社会教育課社会体育係長—鈴木幹博(税務課主任)▼監査委員事務局係長—小野清二(衛生課主任)▼秘書課秘書係長—豊田令一(勤労青少年ホーム館長)▼勤労青少年ホーム館長—飯田義雄(文化会館主任)▼教育委員会庶務課庶務係長—伯田きよ子(福祉事務所主任)▼福祉事務所庶務係長—大森滋久(市民課管理係長)▼都市計画課施設係長—齊藤 栄(建設課土木係長)▼建設課土木係長—坂場博一(建設課主任)

《新採》

●渡辺忠紀—農林課●蛭町 衛—財政課●二田雅史—庶務課●小室佳子—保険年金課●池澤雅代—秘書課●神代日路子—福祉事務所●真山めぐみ—市民課●鈴木圭子—商工観光課●武藤久美子—衛生課●皆川優子—秋山幼稚園

《平成元年3月31日退職》

○佐川好和(市長公室参事)○小池正人(総務部長)○矢吹和典(建設部長)○遠藤幸男(市長公室副参事)○高橋善二郎(水道課副参事)○大高萩野(教育委員会庶務係長)○永山時子(市民課)○風間みのる(庶務課)○和知澄子(財政課)

3月に開かれた平成元年第1回高萩市議会定例会で、新しい公平委員会委員に、黒沢光壽さんが選任されました。

任期は、3月28日から4年間です。

☆公平委員会とは……？

市の職員の勤務条件に関する措置の要求を審査、判定、及び必要な措置をとることなどが主な仕事です。

☆現在の公平委員会委員

小島 英雄さん(上手綱)

鳥居塚 章さん(大和町)

新しい公平委員さんです



黒沢光壽さん
(安良川)



まちかどニューフェイス
秋山中学校の案内板
「秋山中ってどこ？」と聞かれて場所を教えても、なかなかわかってもらえない……。
そこで今年の秋山中学校卒業生は、卒業記念に写真の案内板を秋山中学校の入口に設置しました。

ごみの埋立処分地(2期工事)が完成

燃やせないごみ(不燃物)や、焼却炉の灰などを埋立処分する最終処分地が、このほど完成しました。
この施設は、高萩市・十王町事務組合が、昭和五十七年度に完成した最終処分地の2期工事として、現在、埋め立てを行っている処分地(赤浜)の上流域に建設しました。(建設費の一部に、年金積立金還元融資を受けています)
一期工事埋立処分地と同じく、ごみ処理に伴う二次公害の防止、そして安全性を図り、市民のみなさんの生活環境を守ってゆく、管理型埋立処分地です。
◎ごみ埋立処分地の概要
埋立地面積 一、五〇〇㎡
埋立容量 九五、六〇〇㎡

常陸大津の御船祭 ～北茨城市～

と き 5月3日(水)

午前8時～午後6時30分

(神船は、午後1時から5時30分)

ところ 北茨城市大津町

※詳しくは、北茨城市観光協会(市役所商工観光課 ☎0293-43-

1111内線 362) へどうぞ。



『婦人像』
宮本三郎作

と き 4月8日(土)～5月7日(日)
午前9時30分～午後4時30分(月曜日休館)

ところ 郷土博物館

観覧料 700円(小・中・高校生は無料、20人以上の団体は、1人500円)

※詳しくは、郷土博物館(☎0294-23-3231) へどうぞ。

『近代日本洋画の流れ』展
日立市

◆映画鑑賞会

～東映まんがまつり～

- おそ松くん
- ひみつのアッコちゃん
- 聖闘士星矢
- ターボレンジャー

と き 4月23日(日)
午前10時、午後12時30分

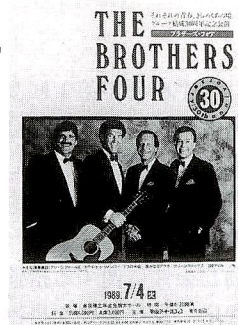
入場料 (前売り)
大人 1,000円、小人 800円

中学生以下 700円 (当日各 200円増)

★前売券発売中です。

プレイガイド

田所書店、仲屋書店、深谷書店、コミュニティストア上島名ねもと・高浜やおけん、野木商店、文化会館 (☎23-7411)



◆それぞれの青春 きらめくあの頃 「ブラザース・フォア 結成30周年記念公演」

と き 6月17日(土) 午後6時30分
入場料(前売り) 3,000円(全席指定)
(当日 500円増)

★5月1日(月)から前売券発売します。

主な演奏曲の予定
・グリーンフィールズ、^{はる}遙かなるア
モ、500マイル、7つの水仙、ほか。

文化会館もよおしもの

◆春の山野草展の作品募集

山野草に興味をもつ愛好者の展示発表会を開きます。今年は、質問コーナー、即売コーナーを設けます。

と き 5月12日(金)から14日(日)まで
午前9時から午後7時
(14日(日)は、午後4時まで)

ところ 高萩市文化会館

展示品 鉢作込品

出展の申込期間 4月15日(土)から5月2日(火)、ただし、300点になりしだい締め切ります。

出展品数 1人5点以内

申込先 高萩市文化会館

◎一部の施設使用料、手数料に消費税がかかります

高萩市の一部の施設使用料や手数料に、4月1日(土)から消費税がかかることになりました。

消費税のかかる施設については、右の表をご覧ください。

これからも、たくさんのご利用をお待ちしています。

◎日立税務署からのお知らせ

消費税は、広く薄く税負担を求める税金です。

消費者のみなさんが、買い物をしたり、食事をしたりすると、その価格の3%を税金として納めていただくことになります。

また、消費税の実施にあたって、所得税、個人住民税の大幅な減税のほか、相続税、酒税の改正、物品税等の廃止などを行って、円滑な消費税の導入に配慮しています。

したがって、消費税の実施にともなう物価上昇による消費支出の増加を差し引きでみると、ほとんどのサラリーマン世帯の負担が軽減されることになります。

消費者のみなさんが納めた税金は、製造、卸し、小売りの各事業者が、それぞれの取引段階ごとに税務署へ納める仕組みになっています。

このように消費税は、事業者の販売する商品やサービスの価格に次々と税が転嫁され、最終的には消費者が負担することになります。

この税の転嫁については、事業者が販売する商品に消費税が含まれていることを明示し、一物二価が生じないように配慮しています。

以上のような形で、適正な税の転嫁が行われる限り、みなさんの生活に大きな影響はありませんので、消費税に対する消費者のご理解をお願いします。詳しくは、日立税務署(☎0249-21-6346)へ。

消費税がかかる施設の使用料など			納めていただく消費税
市営駐車場	月ぎめ駐車場 4,000円(平成元年4月改正)など		
霊園	高萩霊園	6㎡以内 年額 2,200円	3% ただし、10円未満切り捨て
		6㎡を超え8㎡以内 年額 2,400円	
		8㎡を超え9㎡以内 年額 3,000円	
	高萩第2	9㎡以内 年額 3,000円	
市立幼稚園	入園料	園児1人につき 2,500円	
市営住宅	家賃		
公民館			
文化会館			
体育館			
勤労青少年ホーム			
市営野球場			
高浜運動広場			
老人いこいの家	使用料	1人1日 200円	3% ただし、1円未満切り捨て
斎場	使用料		
し尿収集運搬	手数料		
ゴミ収集運搬	手数料		
水道料金	水道料金(基本料金、超過料金)及びメーター使用料		〃
工業用水道料金	水道料金(基本料金、超過料金)		〃

◎踏み切り事故防止

踏み切りで車が動けなくなったり、遮断機がおりてとじこめられてしまったら、あわてずに次の行動をとってください。

- ☆踏み切りで動けなくなったら
- 踏切非常ボタンを押してください。
- 非常ボタンのない踏み切りでは、発えん筒や赤色旗(灯)を、円形に振って列車を止めてください。
- ☆踏み切りで車がとじこめられたら

○遮断棒は、車と接触すると上へ跳ね上がります。あわてずに脱出してください。

◎小児科を開設しました

高萩協同病院では、4月から小児科を開設しました。さらに、入院設備も整備してあります。

診察受付は次のとおりです。

- 平日 午前8時30分～午後4時
- 土曜日 午前8時30分～午前11時
- ※詳しくは、高萩協同病院(☎23-1122)へどうぞ。

お知らせコーナー

◎ご相談に どうぞ

4月の市民相談室での行政相談，交
通事故相談は，次のとおりです。

(無料です。)

行政相談：4月13日(木)，27日(木)

交通事故相談：4月19日(水)

☒ 日曜当番医 ☒

5月7日	立花医院	東本町	22-3512
5月14日	飯島医院	大和町	22-2235
	十王医院	十王町	32-3266
5月21日	内田病院	大和町	22-2137
5月28日	穴戸医院	安良川	23-2318

時間は，いずれも午前9時から午後4時までです。

◎第15回楽しく遊ぼうみんなの 広場へ集まれー！

親子そろって楽しい一日を過ごしま
しょう。広場の内容については，市報
5月号でお知らせします。

と き 5月21日(日)

午前10時から午後2時まで

雨天のときは，5月28日(日)

ところ 高萩市森林公園

※詳しくは，教育委員会社会教育課

☎23-1131へどうぞ。

◎第10回市民ゴルフ大会 参加者募集

と き 6月11日(日)

ところ 高萩カントリークラブ

対象者 一般(市内に居住，または在
勤者に限ります。)

参加料 3,000円

募集人員 200人

申込時間 5月23日(火)～31日(金)まで

申込先 参加料を添えて，市民体育館
へ ☎23-2552

◎高萩市高校生会 会員を募集します

高校生のみなさん，たくさんの人と
の出会いの中で，高校生活をよりエン
ジョイしませんか！

高萩市高校生会は，子ども会のサブ
リーダーとして，ゲーム指導を中心に，
各種子ども会活動に参加したり，高萩
市の行う各種社会教育関係事業にも，
積極的に参画するなど，ボランティア
(奉仕)活動を基本としている団体です。

申込先 教育委員会社会教育課にて，
随時受け付けています。

☎23-1131へどうぞ。

◎子宮がん集団検診のお知らせ

子宮がんは，治りやすいがんとは言
われますが，早期発見でなければ，そ
の意味をなしません。30歳を過ぎたら，
年1回は自分のため，家族のためにも
検診を受けて，安心しましょう。

対象者 30歳以上の婦人で，市内に居
住の人

料 金 400円

申込期間 5月8日(月)から12日(金)まで

申込方法 電話，または直接衛生課へ

☎23-2111 内線 363

期	日	会 場
6月	1日(木)	○会場 文化会館
	2日(金)	
	5日(月)	
	6日(火)	
	7日(水)	
	8日(木)	
	9日(金)	
	15日(木)	
	19日(月)	
	20日(火)	
	22日(木)	
		○当日受付時間 午後1時から 1時30分まで

◎「経営セミナー」参加者募集！

～(社)高萩青年会議所・高萩市商工会青年部～

“新時代に望まれる経営者を目指して
行こう！”との目的に，地域について，
経営について考えていくセミナーです。

講師には，高萩市出身で，ビジネス
の第一線で活躍している経営者をお招
きします。参加料は無料です。

○第1回セミナー

・と き 4月28日(金)

午後7時から午後9時まで

・ところ 高萩市商工会館大会議室

・テーマ 「首都圏北部に位置する地
方都市の可能性について」

・講 師 鈴木 令彦先生(長銀経営
研究所取締役社長)

○第2回，3回のセミナーは，5月か
ら7月にかけて予定しています。

※詳しくは，田所和雄(☎22-3020)
へどうぞ。

◎5月は，自動車税の納期です

～ 高萩県税事務所 ～

平成元年度の自動車税納税通知書は，5月10日(水)ごろ送付します。

5月31日(火)までに，最寄りの金融機関でお忘れなく納付してください。

納税通知書が届かないかたは，高萩県税事務所(☎22-2221，2019)へお問い
合わせください。

◎補装具巡回相談

★時間は，いずれも午前9時から正午
までです。

〈高萩市民センター〉

4月28日(金)…(補聴器を含みます。)

5月26日(金)

6月30日(金)

〈北茨城市心身障害者福祉センター〉

7月28日(金)，8月25日(金)，9月29日(金)

※詳しくは，福祉事務所へどうぞ

☎23-2111 内線 352

◎「青年ふれあい塾'89」 塾生募集

～今年から自主運営～

「夢」を出し合い，共に語り，学び，
ぶつかり，人とのふれあいを通じて自
分を見つめ，そして自己を育てましょ
う。そんな若き獅子たちを募集します。
資 格 市内及び十王町に居住または，
勤務している人で，20歳から
40歳の男女(既婚，未婚は問
いません。)

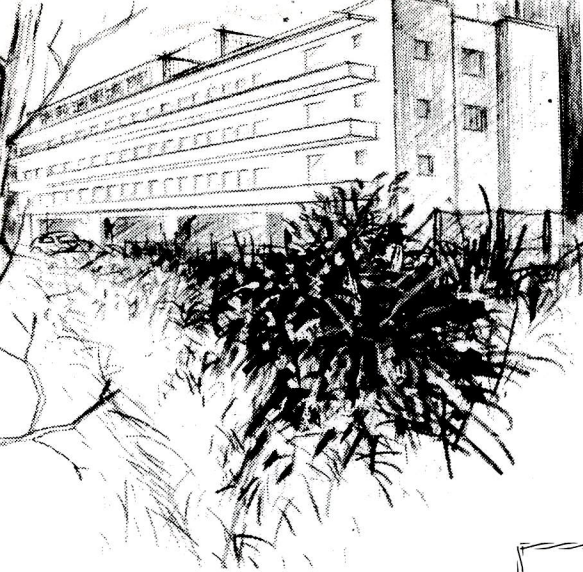
募集人員 30人

参加料 3,000円

募集締切 4月30日(日)まで

※詳しくは，小宅 誠(☎23-2269)

へお問い合わせください。



高萩温泉病院

白い大きなコンクリートの壁が、あたり一面閑静な山あいに囲まれ、柔らかな日差しを浴びていた。

木々も芽ぶきはじめ、やがて来る新緑への生命を燃えたたせている。

時折、坂道を車が往き来する。

高萩美術協会会員

わたなべ たかもり

この道、この夢、これからが見せどころ

● 赤津憲司さん(20歳・下手綱)

● 労働大臣賞受賞

「鉄板をまっすぐに切断するのは、とても難しいんですよ。慎重に、そして気持ち集中して向かわないと曲がってしまいます」と、話す赤津さんです。

昨年五月に開かれた第二十六回技能五輪全国大会に出場して、みごとに優勝し、メダ

ルと二週間のヨーロッパ研修派遣の栄を手にしました。同時に、その優秀な成績がたたえられ、労働大臣賞を受賞しました。

この大会は、青年技能者(二十歳以下)の技術向上を目的に開かれるもので、二十六種の部門に全国から三

二人が出場して、技能を競いあいました。

図面をも

とに、鉄板

を形に造り

上げるのが、

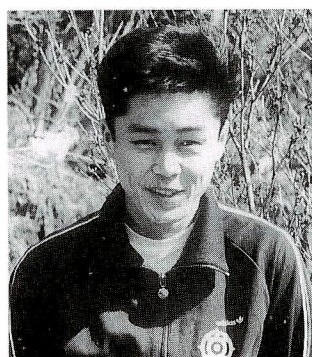
構造物鉄工です。赤

津さんは、「最初に行う重要な作

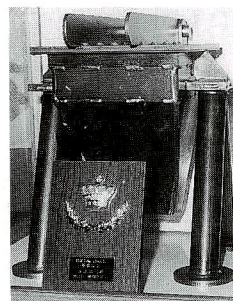
業は、でき上がりの形を立体的に

イメージすることです。いかにイ

メージングするかで、精度の良さが決まります」と、話していまし



赤津憲司さん(上)と、技能五輪全国大会で優勝した時の作品(右)



た。

子どものころからものを作ったり、機械を分解することが好きで、高校進学は迷わず日立工業専修学校へ進み、卒業後は、日立製作所(株)日立工場へ就職しました。

「技能五輪全国大会への出場は、

能五輪全国大会では、悔いのない成績を収めた。そして、若々しい笑顔がほころぶ赤津さんです。

昨年十二月に、東京の本社で、会社への貢献を高く評価され、社長技能賞を受けました。また、平成元年二月には、茨城県知事から茨城県の名声を高めた表彰状を受けました。

「毎日帰宅が夜十時過ぎ、休日返上での勉強はつらかったけど、自分の夢、好きな道を歩めたことは幸せだと思います」と、話す赤津さん、今年は趣味のスキーに三回行ったことが、何よりうれしかったそうです。

今後は、技術面の資格をもっと取得して、先輩たちに追いつき、これらの賞に恥じない会社生活を送りたいと話していました。

夢でした。職場の推せんを受け、勉強の機会を得、県大会で優勝し、念願の全国出場が決まりました。もうがんばるしかない、念願の技

編集後記

今年は、市制施行三十五周年記念事業の一つとして、高萩の写真集を発行することになりました。

先日、石滝の老人クラブのみなさんから、いろいろと昔の貴重なお話を聞くことができました。写真集の発行には、お年寄りの知恵が一番です。頼りにしていますので、みなさんの声をよろしく。(春)

昨年四月に広報への辞令をいただき、早や一年、やっと係長と仕事の話しができるようになったナーと感じています。と同時に、締め切りに追われ悪文のはん濫……。よし、来月号はもっとしっかり取材して上手な文章を書くぞ、と毎月反省はしているのですが……。次号も乞うご期待ノと言ってみたい。(ヒロ)

善意の窓

善意あやどろ

- 神永 俊彦さん (有明町) 50,000円 香典返しの一部
- 高萩市建築組合 7,760円 社会福祉へ
- 下山田 しげさん (秋山) 100,000円 快気祝い
- 神永 正弘さん (安良川) 100,000円 香典返しの一部
- 松原 栄子さん (下手綱) 15,000円 社会福祉へ
- ◆寄贈・図書館へ古書寄贈
- 杉坂 厚子さん (安良川)

◎申し訳ありませんでした。

市報3月号の善意の窓(P14)に誤りがありました。正しくは、次のようになります。おわびして訂正します。

(善意の窓)

- 泉 三男さん (高戸) 100,000円 香典返しの一部
- 坂本 義昌さん (秋山) 100,000円 香典返しの一部

4月の納税

固定資産税 (第1期)
都市計画税
国民年金 (4月分)

5月1日(月)までです
～人口と世帯～

	前月比
人口	35,213人 (+31)
男	17,342人 (+2)
女	17,871人 (+29)
世帯	10,730世帯(+16)
(平成元年3月1日現在)	